※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１７

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	野外実習	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「最新高等保健体育」　（大修館書店）						
副教材等	最新高等保健体育ノート　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生涯を通じて継続的にウィンタースポーツに参加できる資質や体力の向上とともに技術を習得しよう。
・ウィンタースポーツの運動特性の楽しさや喜びを深く味わい、親しむ意欲を高めよう。
・健康の保持増進とともに、各種目の特性を理解し、課題を考察しながら、計画的に課題に応じて解決できる力を身につける。

2　学習の到達目標

・野外教育の基本概念を説明できる。また、野外活動（スキー）の基本的技術を習得している。（知識及び理解）
・生涯にわたってウィンタースポーツを豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けての取り組みを工夫し、思考し判断する。（思考力・判断力・表現力）
・自然環境の保全に寄与する態度が見られる。また、集団内で規律ある生活が行える。（学びに向かう力・人間性）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的、計画的な実践を通して、スキーの楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたってウィンタースポーツを豊かに継続することができるようにするために、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身につけ、健康や安全に留意して運動している。	生涯にわたってウィンタースポーツを豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けての取り組みを工夫し、思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって継続的にウィンタースポーツに親しむために、主体的に取り組むとともに、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
年間	野外活動	スキー	a:運動特性を理解し、状況に応じた技術や体の使い方を理解している。 b:生涯にわたって、豊かにスキーに親しむための自己の課題に応じて、取り組みを工夫することができる。 c:スキーの楽しさや喜びを味わうことができるよう、安全を確保して自主的に取り組むことができる。	観察 記録測定	観察 レポート	観察 レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度